

平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月14日

上場会社名 株式会社クリエイティブ・レストランズ・ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3387 URL http://www.creatorestaurants.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 晴彦
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 川井 潤 (TEL) 03(5488)8001
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ()

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第1四半期の連結業績(平成28年3月1日～平成28年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	28,544	44.0	1,759	16.7	1,890	15.9	867	30.5
28年2月期第1四半期	19,817	22.6	1,508	21.3	1,631	18.6	664	111.7

(注) 包括利益 29年2月期第1四半期 980百万円(20.9%) 28年2月期第1四半期 810百万円(217.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第1四半期	9.19	9.11
28年2月期第1四半期	7.04	3.29

(注) 平成28年3月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。このため、平成28年2月期の期首に株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第1四半期	72,492	23,332	24.4
28年2月期	72,530	22,996	24.1

(参考) 自己資本 29年2月期第1四半期 17,705百万円 28年2月期 17,501百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	16.50	—	18.50	35.00
29年2月期	—	—	—	—	—
29年2月期(予想)	—	6.50	—	6.50	13.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2 平成28年3月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。このため、平成29年2月期(予想)第2四半期末配当金及び期末配当金については、当該株式分割を考慮した額を記載しております。

3. 平成29年2月期の連結業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	58,300	31.9	3,250	△3.8	3,400	△6.1	2,100	11.7	22.25
通期	118,000	14.3	7,600	12.6	7,900	7.6	4,200	26.4	44.50

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 2 平成28年3月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。このため、1株当たり当期純利益は、当該株式分割を考慮した額を記載しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社(社名) 台湾創造餐飲股份有限公司、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年2月期1Q	94,722,642株	28年2月期	94,722,642株
② 期末自己株式数	29年2月期1Q	333,275株	28年2月期	333,045株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年2月期1Q	94,389,387株	28年2月期1Q	94,389,597株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

本四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が終了しており、平成28年7月12日付で四半期レビュー報告書を受領しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の基準に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、中国を始めとするアジア新興国や資源国等の海外景気の下振れに加え、円相場の不安定な動き等による企業収益の悪化懸念が強まるなど、先行き不透明な状況で推移しました。

外食産業におきましては、原材料価格の高止まりや物流費の上昇、人手不足による人件費の上昇等に加え、消費者マインドに陰りが見え始めるなど、厳しい経営環境が続いております。

こうした環境の中、当社グループは、既存業態において顧客満足の向上を図るべくメニューの開発・刷新等に地道に取り組んだ一方、商業施設や繁華街・駅前、郊外ロードサイド立地へそれぞれの専門業態を積極的に出店いたしました。また、当第1四半期連結累計期間より、台湾創造餐飲股份有限公司の2店舗を新たに連結の対象に加え、商況の変化に合わせた業態変更及び撤退等の迅速な判断を行い、グループ全体では49店舗の新規出店、6店舗の撤退を実施した結果、当第1四半期末における業務受託店舗等を含む連結店舗数は824店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は28,544百万円(前年同期比44.0%増)、営業利益1,759百万円(前年同期比16.7%増)、経常利益1,890百万円(前年同期比15.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益867百万円(前年同期比30.5%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2,098百万円減少し、17,895百万円となりました。この主な要因は、有価証券が2,000百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2,061百万円増加し、54,597百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産が1,903百万円増加したことによるものです。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債の残高は、前連結会計年度末に比べ373百万円減少し、49,160百万円となりました。この主な要因は、長期借入金875百万円減少したことによるものです。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ336百万円増加し、23,332百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が287百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の見通しといたしまして、当社グループは、継続して実施しております『グループ連邦経営』を推進し、複数の企業文化や戦略による成長、立地開発手法の多様化への対応、競争力強化に向けたグループ事業会社の育成、経営人材の育成、本社機能の更なる強化を図り、当社の求心力と各グループ事業会社の遠心力により、更なる企業価値の向上を目指してまいります。

当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね順調に推移しており、平成29年2月期の第2四半期連結累計期間並びに通期の業績予想につきましては、平成28年4月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、重要性が増した台湾創造餐飲股份有限公司を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、一部の連結子会社を除き、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、
当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ22,940千円増加しております。また、当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金が10,779千円減少しております。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,142,300	12,664,380
売掛金	2,504,715	2,929,453
有価証券	2,000,000	—
原材料及び貯蔵品	491,276	473,692
前払費用	827,356	822,198
その他	1,028,559	1,005,807
流動資産合計	19,994,208	17,895,533
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,512,373	19,072,352
その他(純額)	6,113,999	6,457,295
有形固定資産合計	23,626,372	25,529,647
無形固定資産		
のれん	15,385,595	15,144,757
その他	1,815,505	1,799,775
無形固定資産合計	17,201,101	16,944,533
投資その他の資産		
差入保証金	8,617,850	8,961,738
その他	3,090,888	3,161,321
投資その他の資産合計	11,708,738	12,123,059
固定資産合計	52,536,212	54,597,240
資産合計	72,530,421	72,492,773

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,597,083	3,003,996
1年内償還予定の社債	530,000	530,000
1年内返済予定の長期借入金	10,623,620	10,387,244
未払金	3,680,764	3,672,643
未払費用	2,149,941	2,446,887
未払法人税等	1,206,645	833,749
賞与引当金	442,401	437,392
ポイント引当金	213,755	206,210
株主優待引当金	112,344	97,187
店舗閉鎖損失引当金	62,271	70,215
資産除去債務	101,213	181,317
その他	1,366,416	1,521,591
流動負債合計	23,086,457	23,388,435
固定負債		
社債	3,090,000	3,090,000
長期借入金	19,163,860	18,288,429
役員退職慰労引当金	33,412	36,325
退職給付に係る負債	534,941	548,034
資産除去債務	1,959,639	2,040,924
その他	1,665,873	1,768,276
固定負債合計	26,447,727	25,771,990
負債合計	49,534,185	49,160,425
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,012,212	1,012,212
資本剰余金	4,576,030	4,565,216
利益剰余金	11,431,341	11,719,073
自己株式	△20,323	△20,546
株主資本合計	16,999,261	17,275,956
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△1,590	△664
為替換算調整勘定	513,189	438,834
退職給付に係る調整累計額	△9,221	△8,407
その他の包括利益累計額合計	502,377	429,762
非支配株主持分	5,494,597	5,626,628
純資産合計	22,996,236	23,332,348
負債純資産合計	72,530,421	72,492,773

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
売上高	19,817,720	28,544,295
売上原価	5,553,621	8,290,532
売上総利益	14,264,098	20,253,763
販売費及び一般管理費	12,755,458	18,493,799
営業利益	1,508,640	1,759,963
営業外収益		
協賛金収入	140,487	127,036
その他	27,613	72,730
営業外収益合計	168,101	199,767
営業外費用		
支払利息	36,005	61,591
その他	8,989	7,513
営業外費用合計	44,994	69,104
経常利益	1,631,747	1,890,626
特別損失		
減損損失	23,840	117,310
店舗閉鎖損失引当金繰入額	2,687	9,598
持分変動損失	28,585	—
その他	12,425	16,598
特別損失合計	67,538	143,507
税金等調整前四半期純利益	1,564,208	1,747,118
法人税等	741,736	694,636
四半期純利益	822,471	1,052,482
非支配株主に帰属する四半期純利益	158,243	185,379
親会社株主に帰属する四半期純利益	664,228	867,103

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
四半期純利益	822,471	1,052,482
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	254	926
為替換算調整勘定	△3,353	△74,354
退職給付に係る調整額	△8,764	1,127
その他の包括利益合計	△11,863	△72,300
四半期包括利益	810,608	980,181
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	655,110	794,488
非支配株主に係る四半期包括利益	155,498	185,693

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年3月1日 至 平成27年5月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年5月27日 定時株主総会	普通株式	356,792	11.34	平成27年2月28日	平成27年5月28日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年5月27日 定時株主総会	普通株式	582,069	18.50	平成28年2月29日	平成28年5月30日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年3月1日 至 平成27年5月31日)

報告セグメントの概要

当社グループは店舗による飲食提供を主な事業としており、報告セグメントは当該事業のみであるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日)

報告セグメントの概要

当社グループは店舗による飲食提供を主な事業としており、報告セグメントは当該事業のみであるため、記載を省略しております。